

## シラス卵稚仔分布調査情報 (No.4)

平成 27 年 7 月 21 日(火)に、調査船「いばらき丸」によりシラス卵稚仔調査を行いました。調査結果は以下のとおりです。

### 【調査内容】

銚田市玉田沖の定線において、ノルパックネットによる卵採集調査（水深 150m からの鉛直曳き）、新稚魚ネットによる仔稚魚採集調査（表層曳き）、および海洋観測調査を行いました。



### 【調査結果】

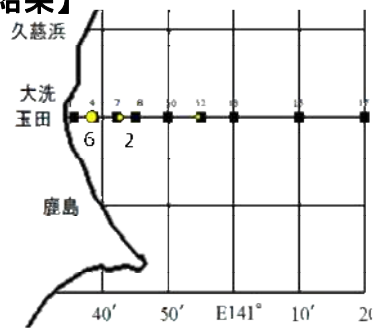


図 1 カタクチイワシ卵採集結果

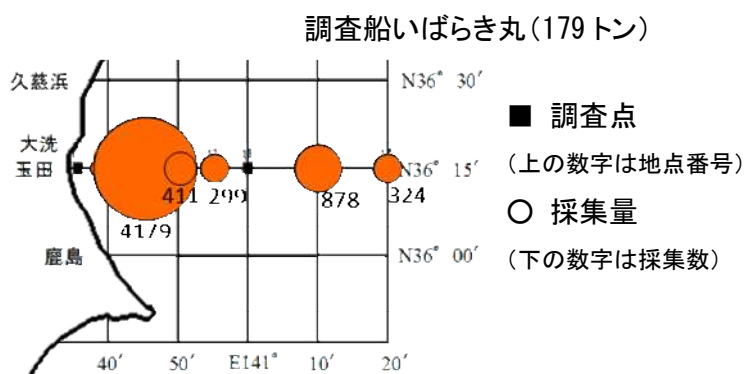


図 2 イワシ類仔魚採集結果  
 (マシラス、ウルメシラスを含む)

表 調査点及び海洋観測結果

調査位置 (北緯36° 15')	st(調査点)	1	4	7	8	10	12	13	15	17	
	経度		140° 35'	38'	42.5'	45'	50'	55'	141° 00'	10'	20'
離岸距離(マイル)		1	4	8.5	11	16	21	26	36	46	
水深(m)		14	25	39	53	120	282	510	780	1000	
観測結果	水温 0m		23.5	21.5	21.3	22.7	23.3	22.6	23	22.4	23.2
	50m		-	-	-	12.2	13.0	13.7	13.9	14.0	13.9
	100m		-	-	-	-	11.2	10.7	11.2	10.4	10.9
	流向° (10m)		108	181	155	227	187	163	171	126	177
	流速Kt(10m)		0.1	0.1	0.2	0.2	0.6	1.1	0.6	0.4	0.0

### 【まとめ】

調査ラインの表層水温は、先月から 2°C ほど上昇し、21~23°C 台となっています。また、潮流は全体的に逆潮傾向でした（上表）。

カタクチイワシ卵の採集量は少なく、平年を下回りましたが、イワシ類仔魚は調査地点全点で採集され、採集量は平年を上回りました（図 1, 2）。採集されたイワシ類仔魚の中には一部ウルメイワシの仔魚が混じていました。

現在、県内各地でシラス漁場が形成されていますが、今後の海況予測では、8 月下旬頃までは黒潮からの暖水波及が見込まれており、シラスの最盛期となる今後に期待したいところです。

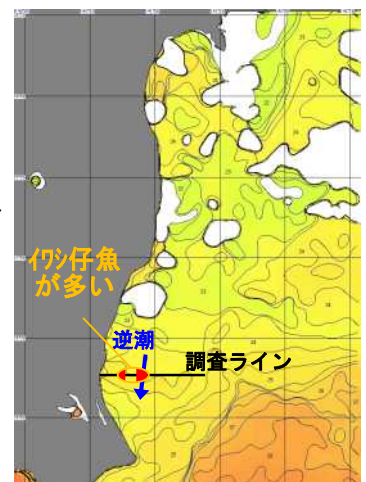


図 3 NOAA 衛星画像 (7/21)